

都市緑化技術特論 (2単位)

担当者氏名 高橋新平・水庭千鶴子

◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

近年、社会問題、環境問題となっている温暖化やヒートアイランド対策、また、広範な緑化のあり方や技術の展開を国内外の事例を基に説明する。また、屋上、壁面、室内、外構などの建築空間域に特定した緑化方法、緑化効果についてデータをもとに説明する。さらに国内外における緑化施策や緑化事業、その事例、と関連研究成果等についての説明を行う。授業の中では事業者や設計者等とのディスカッションも含めた内容を企画している。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

都市緑化 緑化技術 緑化施策

◆授業の進行等について

	テーマ	内 容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	概説 (第1週)	本講義の総括的内容解説	各講義時に資料を配布する。 配布資料の確認と講義内容を復習しておくこと。 関係する資料を事前に収集し、講義内でのディスカッションに備える。
2	緑化施策・事業紹介①	都市緑化における最先端の施策や事業について内容を学び、緑化のあり方について知見を広げる。	
3	緑化施策・事業紹介②		
4	緑化手法・技術①		
5	緑化手法・技術②	都市緑化における最先端の緑化手法ならびにデザインについて学ぶ。	
6	緑化手法・技術③		
7	緑化技術研究①	都市緑化における最先端の技術研究を通して、現在の課題を学び、解決策の検討等を議論する。	
8	緑化技術研究②		
9	緑化技術研究③		
10	緑化事例の最先端①	最先端の緑化事例を学び、新たな潮流、あり様について議論する。	
11	緑化事例の最先端②		
12	緑化効果と評価①	都市緑化の効果および評価について、新たな研究や事例を学ぶ。	
13	緑化効果と評価②		
14	緑化効果と評価③		
15	まとめと総括	本講義のまとめ	

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名／著者／発行所 (発行年)
/ / ()

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所 (発行年)
/ / ()

◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

毎回の講義の理解度を加味し、課題による評価を行う (100%)。

◆オフィスアワー

授業終了時に相談することを基本とする。または造園科学科の各担当科目を参照のこと。

◆その他受講上の注意事項